

**地域と育てる南越健児**

## 越前市南越中学校

## 1 取り組みの概要

## (1) 地域や家庭と学校の連携実績

項目	回数
地域・学校協議会	3回
中学校区を単位とした協議会	0回
地域及び家庭への学校公開	6回(のべ) 6日

## (2) 地域人材の活用(のべ人数)

講師・ゲストティーチャー	19人
授業ボランティア(含:低ボラ)	0人
登下校支援ボランティア	132人
その他( )	人

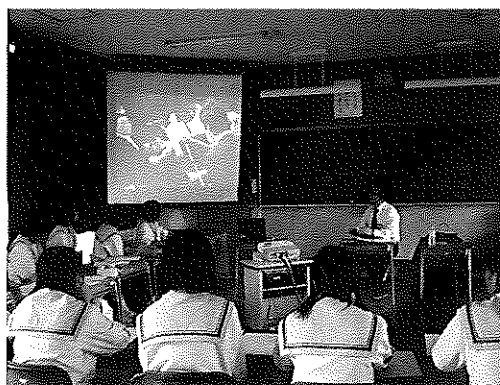
## (3) 特色ある活動

テーマ「キャリア教育」

## 具体的活動内容

PTA 2年学年委員会と2学年教員が連携し、キャリア教育の一環として、2年生の生徒が地域の職業人から話を聞く「人生の先輩から話を聞く会」を実施した。

- ・実施日：平成23年7月5日(火)
- ・形式：生徒を20人程度の小グループに分け7人の講師からの講演40分、質疑応答10分という形で実施した。
- ・講師：①新聞記者「見たこと、聞いたことをみんなに知らせたい」  
②ブライダルプランナー「あなただけの結婚式を創ります」  
③農業従事者「安心・安全・おいしいを届けたい(食育として)」  
④劇団座長「舞台はFantastic world」  
⑤建築設計師「いい家造ってくれてありがとう、が聞きたくて」  
⑥幼稚園教諭「ちっちゃい子どもは宝物」  
⑦伝統工芸従事者「紙漉娘が見た世界の人々」
- ・内容：仕事の紹介、どうしてこの仕事に就いたのか、やりがい・面白さ・つらさ、やめたいと思ったこと、中学生に伝えたいこと、職場体験での心得や学び取ってほしいことなど
- ・感想：「楽しそうで、働くっていいなとすごく感じました。私もやりがいのある仕事をみつけたいです。大変だけど、仕事が終わった後はすごくうれしいし、やってよかったと思えるんだろうなと感じました。」  
「仕事を任せてもらってほめられることがやりがいと聞いて、なるほどと思いました。今日の話聞いて、今まで以上に建築士になりたいと思いました。」



## 成果と課題

どの講師も「自分を表現するための仕事」に取り組み、仕事に充実感を感じておられるので、その話ぶり、迫りに生徒たちは引き込まれ、仕事のやりがいを実感としてとらえられていた。この後、生徒は職場体験に臨んだが、それにつながる貴重なことをたくさん学ぶことができた。課題としては、講師の決定までの大変さがあげられる。PTAと学年教員が話し合い、選考、依頼などを行ったが、時間がなく、調整が大変だった。